



2021 ~ 2022 年度  
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

OCT 10

ワイズメンよ!今一人一人考え、  
出来ることを実行しよう!

東京江東クラブ会長 嶋田 徹

“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

国際会長 キム・サンチェ (韓国)

「100年を越えて変革しよう」

アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート)

「私たちは次の世代のために何が出来るか?」東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)

「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!」

関東東部部長 大澤和子 (所沢)



今月の強調テーマ  
＜EMC/E YES＞

私の地域から世界に広げよう青少  
年を支えるワイズの輪・和・  
ワッ!

関東東部部長 大澤 和子



上記は、今期の部長方針です。クラブ訪問でも、部大会でも、何度もお話をしているので、耳にタコができている会員の方も多いことでしょう。

これは、会員を増やそうと言っているのではなく、青少年を支える愛を広げようと言っているのです。愛が広がれば、会員が増えると思うのです。

EMC (会員増強) YES (ワイズ新クラブ設立) と言ったら、会員を増やせ、新クラブを増やせと大きな掛け声が聞こえてきます。

どちらも、掛け声ではなくて、結果だと思のです。

会員の一人ひとりが、若者 (若いパパ・ママ、社会人、大学生、高校生、中学生、小学生、乳幼児) への愛を持つことですが、人類は愛することができても、隣にいる何かに困っている A さんにはなかなか愛を注ぎにくい私たちです。

そんなに大上段に構えなくても、できることをできるだけいいのだと思います。

江東クラブが取り組んでいる制服のプレゼントは素敵な活動だと思います。これぞ「私の地域から世界に広げようワイズの輪・和・ワッ!」の良い実践例だと思います。小さな幼稚園児から大人まで、みんなの愛が詰まった活動ですから。幼稚園を運営している YMCA を支えている他のワイズにもこの輪が広がってほしいです。

地道な小さな活動に、ワイズメンズクラブへの興味や関心が高まって、一緒に活動したいと思う仲間が増えるのではないかと思います。

ですからありがたい卓話を聞いて (よかった!) と思って、

懇親会で盛り上がるのも大事なことです。もっと大事なのは小さな愛が広がる活動だと思います。

さて、視点を変えて、先日の部大会の懇親会で話題になりましたが、＜ワイズメンズクラブ＞の名前は、時代に合わないのではないかと。ワイズの活性化は、素敵男性の集まりから脱して、女性や若者を巻き込むことだと思うのです。萩原なつ子先生をお呼びして「人生100年時代」を見据えた生き方を示唆していただきましたが、今後ワイズメンズクラブのキーワードは「女性」と「若者」ではないかと思うのです。女性や若者を巻き込み、彼女ら彼らの考えも聴きながら、愛ある地道な活動を続けていく末に、EMC (会員増強) や YES (新クラブ設立) があるのだと思ひます。

10月本例会

日時 10月21日(木) 19時00分～20時30分 ところ 江東YMCA

受付 会計 高橋由起江さん

プログラム

司会 大原真之介君 会長  
開会点鐘 島田徹君  
ワイズソング・ワイズの信条 山崎常久君 会長  
会長挨拶・ゲスト紹介 島田徹君  
スピーチ パラリンピックボランティアに参加して、 講師 軍司純江さん (江東YMCA)

質疑応答  
スマイル・結婚記念日・各種報告

閉会点鐘  
今月のハッピーバースデー  
菊地茂徳君 (9日) 菅原創君 (19日)

結婚記念日  
島田徹・京子夫妻 (29日)

今月の聖句

『ヨブは灰の中に座り、素焼きのかけらで体中をかきむしった。』 ヨブ記 2章8節

9月会員数	9月出席者	9月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員
21名	メンバー13名	68% (13/19)	8月まで	1185669	8月まで	7500	会長 島田徹
内広義会員2名			9月分	0	9月例会分	0	副会長 大原真之介 / 駿河幸子
休会0名			残高	1185669	9月その他	0	会計 高橋由起江
					累計	7500	書記 相川達男
							直前会長 宇田川敬司
							連絡主事 草分俊一



「バラやらない？」と、お誘いいただき、「やりたい！」と、即答したのがはじまりでした。後先考えずに即答したものの、水泳指導や障がい者とかかわりから離れて十一年（実は若かりし20代の頃は水着がユニフォームの仕事でした）、私に果たして何ができるのか？何をやるのだろうか？と不安いっぱいの中、公式HPからのボランティア登録を済ませ、必須の2回のオリエンテーションで受講したところで、2020の延期。2021年になり物議を醸しながらもオリパラの開催が決定し、私はSA（スポーツアシスタント）という役割で、競技運営に関わることとなりました。ジャパンパラ水泳競技大会などの国内競技大会やテスト大会を経て、事前のウェブミーティングで、日程・組織・会場への出入り方法・皆さんご存じの青いウエアの服装や持ち物のことなど厳格な指示をうけ本大会を迎えました。配置はミックスゾーン&メダルハンター。まずはミックスゾーンから、競技を終えた選手がインタビューを受けるコーナー辺りの総称ですが、泳ぎ終えた選手の退場の誘導、セレモニー（表彰）後のメダリストがピクトリーロードを歩いた後の誘導です。インタビューを取りまとめるOBS（オリンピック放送機構）と絡みながらでしたので語学力が乏しすぎる私は冷や汗ものでした。メダルハンターは、名の通りメダリストをセレモニーに絶対に遅れないように、時間の伝達・行動の確認をします。これまた、責任重大でした。期間後半は、語学ボランティアさんが活躍できるようにペアを組んだり役割も状況に応じて変更していきました。因みに、競技をご覧になった方はチラチラと見えたでしょうか？スタート前に選手が脱いだウエアを運ぶ「カゴ隊」、車いす・義足など移動する「用具係」（これはバラならではの役割）には、YMCA 社会体育保育専門学校生が携わりました。選手の物には触れません、というアピールも

兼ねビニール手袋・消毒など気を使い、緊張しながら頑張っていました。

パラリンピックのボランティアをして、何を感じたか？ んー難しい。会場がすごい。2020の特別ロゴ仕様の備品数々。この時だけの。おおよそ破棄となるそうです。もしくはリサイクル。また、関わる人の多さ。無観客になった分、ボランティアの人数は圧倒的に少ないのですが、それでも、本当に多くの人々が携わっていました。競技に携わった私は、選手と同じ空間で、競技を、選手を、目の前にして関わることができましたが、そうでない人も多くいます。ユニフォームを取りに行ったとき、そこにいた人もボランティアでした。どこの担当ですか？と尋ねられ、競技に従事することを伝えたら、いいなあ。私はココなんですと。ココとは、神谷町の旧オークラホテルビルです。そんな風に、会場をメンテナンスなどで維持する人、選手を支える人、その人たちを輸送する手段の人、その人たちの衣食住を支える人、いくつもの支える仕事があって…だれもが、選手に手が振れるくらい近くにいられるわけではないし、TVに映る開閉会式に出られるわけでもありません。でも、4年に一度、しかも東京で開催されるオリパラ、ここに関わりたい、この中で役に立ちたい、という同じ思いで多くの人々が集まり従事していたからこそ、大会が滞りなく開催できたのだと思います。

きっと、絶対！パラリンピックという特別な空間に居合わせたこと、これはこの先ないことでしょうか。とてもとても貴重な非日常の世界を体験させていただいたことは、私にとってご褒美でした。忙しい中送りだしてくださった職場の皆様、家族に、本当に感謝です。

## 外に出ようじゃないか！（芝刈りにGOTO）

島田 徹

緊急事態宣言が解かれ、都県境の往来が自由になり（別に封鎖されていたわけではないが、鈴木君から新潟では、他県ナンバーの車には入場禁止とか）馬鹿な措置がなくなったけれど、まだまだ疑心暗鬼の私であります。

なぜ新型コロナの感染者がめっきり減ったのか、理由がわかりません。感染すると重症化する可能性の高い年寄り（失礼）のワクチンは理解するが、重症化しない若者や子供にまでワクチンをしようとする治験そのものの対応には、理解できません。コロナの感染が減少している原因がわからない今また急激にコロナ感染が進む可能性も否定出来ませんが外で楽しく体を動かせるゴルフはまた緊急事態になる前にやっといたらいいかと考えますがいかがでしょうか？

誰か幹事やってください。まだしていない60周年小松君ご苦労さんも兼ねてやりましょう！

## 静かな日々

柳澤広繁

皆さま、ご無沙汰しております。長らく音沙汰のないままで大変申し訳なく思っております。昨日パソコンを開くと、原稿の依頼が来ているので驚きました。しかもその仮題が「さあ、やるぞ」です。今の私には「さや、やるぞ」の元気は見当たりません。いつどこに置き忘れてきたのやらという心境で、今は静かに過ごしています。しかもこここのところ入院やら通院やらが多いせいか、元気な人や物に感動する日々です。

私が最初に大病をし、1～2年の間病院を出たり入ったりしていた頃のことです。主治医から「もう大丈夫」と言われた数日後、訪れた鎌倉八幡宮で、台風で倒れた太いご神木の根株から数多の新芽が出ているのを見て大いにその生命力に感動したものです。

最近では水泳選手の池江璃花子さんに心を動かされました。

私も同じような時期に手術をし自分でも情けないくらい落ち込んでおりましたが、池江さんは自分の以前の記録に再挑戦し、それを凌駕する気力をを見せてくれました。これには心底感服し、私にも頑張る元気をもらったような気がしています。また、目の不自由なピアニストの辻井信之さんも同様です。もちろん天賦の才能に恵まれているのですが、その上で、普通の人の10倍、100倍も練習するからこそ人に感動を与える演奏ができるでしょう。いつ聴いても夫婦で感動しております。

…などなど、とめどない話ですが「さあ、やるぞ」の原稿はもう少し元気になってから（ならないかも??）お願いします。とうことで、今回はご勘弁ください！

## ゴルフとテニス

藤井寛敏

テニスは中学・高校では軟式、大学では硬式を同好会でやった。学校を出て就職した大阪の商社の西宮の独身寮に2面のコートがあったので土、日にはテニスを楽しみ、会社のテニス部にも入りグループの大会などに出ていた。

ゴルフは西宮の寮から上野芝に移りそこで会社の先輩に教えてもらった。デビューは淀川の河川敷のコースで65というスコアだけを覚えている。当時部内でも結構盛んで年に数回は得意先

どを交えてやっていたような気がする。全くに自己流であったが  
若かったので何とか 100 を切るくらいの感じてあった。

関西で結婚をして長女が生まれ、東京に戻ってきて3人目の子  
供が小さい時は子育ての約 10 年間はテニスはお休み、もっぱら  
土日の子供たちと球技。ゴルフも年に 1, 2 回に。

ワイズ入会は3人目のおむつがまだとれていない頃だった。彼  
女が幼稚園に行くようになった頃、あるきっかけで大学の仲間が  
いるテニスクラブに入り再開、ゴルフも彼らと始めた。夏にはゴ  
ルフの帰りにコートに寄ってテニスをしたこともあった。

ワイズに出だすと土曜日はつぶれることが多くなりゴルフは  
年に数回しかしかできず、仲間に握りでいつも献上していた。  
YMCA のチャリティーゴルフには毎年テニス仲間 10 人位で参  
加。ワイズのお役が終わった最近では少し練習するようになり昔  
の取られた分を少しずつ取り返している。また高校時代の仲間た  
ちのコンペにも参加するようになった。テニスは午前中に週3回、  
そのまま家に帰るがゴルフは 19 番ホールがまた楽しい。

江東クラブでも昔はよくコンペなどをやったりした。私はワイ  
ズの大会の時のゴルフコンペにはできるだけ参加するようにして  
いる。ワイズで海外ではゴルフは台湾、韓国、フィリピン、カナ  
ダで、テニスはオーストラリア、ニュージーランド、韓国、デンマ  
ークなどでワイズの仲間と楽しんだ。今はゴルフにテニスに晴耕と雨  
読を楽しんでいる。残念なのは 10 年位前から祥子が軽いリユー  
マチでクラブやラケットが握れなくなったことだ。

今週の木曜日(10月14日)11か月ぶりに許可が出たゴルフ  
に出かける。2年延期になっている小松さんのご苦労さんゴルフ  
もそろそろやりましょう。写真(次ページ)はつい最近のもの。  
うまそう? 実は羽根つき。

## いざ二次会へ

小松重雄

9月30日をもって政府より発出されていた緊急事態宣言が全  
面解除となりました。この3か月の間、東京オリンピック・パラ  
リンピックの開催、コロナウイルスの感染拡大、菅首相の退陣な  
ど連日色々なことが報道されました。

特に、我々世代にとっては2回目の東京五輪。江東区では多数  
の競技が行われ、新種目のスケートボードでは地元の堀米選手が  
日本初の金メダルを獲得した事は今でも忘れられない記憶として  
残っています。また、この期間中は国や都から様々な制限がかかり、  
特に飲食業に対して大変厳しい制約が課されました。主に酒類の  
提供禁止のために廃業や倒産に追い込まれる企業が多くみられま  
した。ワイズの活動もこの影響を受け、対面式の区大会、部大会、  
例会は ZOOM やハイブリッド開催へと移行しました。

今月からはすべての行動制限も緩和され、少しずつ普段の日常  
生活に戻って、クラブも対面形式へとシフトして行こうと思いま  
す。例会の後は、またみんなで YM 近くの中華で感染に注意し  
ながら飲み食いできたらいいなあと思います。

## 東京江東ワイズ 2021年10月 第1例会議事録

2021年10月7日(木) 19:00~  
YMCA江東センター及びZOOM併用ハイブリッド  
議題

### 1. 今後の予定について

10月本例会 10月21日(木) 19:00 講師 江東YMCA 軍  
司純江さん 食事は無し レクホール使用 椅子のみ設置 司会  
大原さん(控え 相川)

11月→ユース例会 ハイブリッド 幼稚園保護者・リーダー・ドッ  
トコムに周知

12月 → 引き続きプラン募集 現行A案 通常のクリスマス B  
案 ZOOM

### 2. ジャガイモ・チャリティーランなどの確認

ジャガイモ 10/27 午後荷下ろし 引き取りは出来るだけ当日中  
チャリティーラン エントリーメンバーは顔写真を草分さん迄送信  
10/12 まで

### 3. プルタブに関して

車椅子の寄贈先を模索 出来れば地域(江東区)の施設が望ましい  
プルタブ引き取り業者、交換手順など東雲の堀江さんから情報を得  
る。

### 4. 決算、予算に関して

決算案、予算案共に最終案を確認の後、第1例会出席の11名から  
承認を得る。

### 5. 11月バザーに代わり、マルシェを開催する件

十勝クラブ山田さんよりジャガイモ等手配、販売をワイズが手伝い。

### 6. その他

ロースター配信版 島田会長よりML配信をお願いする。 製本版  
も購入可能。

ナイトフォーラム 11/21 開催時に江東のクラブ活動内容をスピー  
チする依頼有。

酒向さんがパワポ作成、スピーカーを本間さん、相川が請け負う。  
以上

参加者 YMCA 島田、酒向、山崎、駿河、草分、相川  
ZOOM 藤井、本間、鈴木、大原、高橋

## 東京江東ワイズ 2021年9月 本例会報告

2021年9月30日(木) 19:00~  
YMCA江東センターZOOM併用開催

9月の本例会はZOOMハイブリッドの例会となりました。

本年9月本例会は講師例会とし各メンバーのコロナ禍の過ごし方、  
変化したことなど近況を報告する会としました。又、関東東部部長  
の公式訪問をZOOMを通してお願いしました。

大澤関東東部部長の公式訪問(ZOOM参加)をいただき、冒頭  
に部長方針を詳しく説明していただいた。続いて10月2日開催の  
関東東部部会のゲストスピーカー立教大学萩原なつ子教授に関して、  
講演内容と共にご紹介をいただき江東メンバーの部会参加を促して  
いただきました。

続いて、各メンバーがコロナ禍の過ごし方を1人3~5分程度で  
発表、テレワークが増えた人、あまり変わらないと言う人、外食  
が減ったという人、仕事に影響があったという人、いろいろな報告  
がありましたが皆さん声をそろえて「早くワイズのメンバーとリア  
ルに会いたい」と言われていました。

参加者 江東センター 島田、駿河、草分、山崎、高橋、酒向、相川  
ZOOM 大澤、香取、安齋、藤井、小松、本間、鈴木、宇田川、大原

## 東京江東ワイズ 2021年9月 役員会議事録

2021年9月30日(木) 19:00~  
YMCA江東センターZOOM併用開催  
議題

### 1. 今後の予定について

・10月本例会 10/21 講師 パラボランティア 軍司さんに決定。  
ハイブリッド

・11月以降の例会開催方法に関して 11月はユース例会を予定。

### 2. 決算、予算に関して

酒向会計補佐より修正版の説明をいただく。役員会出席者の了解を  
得る。

### 3. 関東東部部会に関して

10/2 参加予定者 島田、酒向、本間、藤井、相川

### 4. その他

ジャガイモ 10/27(水) 到着予定。荷下ろしワイズも極力参加  
のこと。

12月例会 クリスマス?開催方法、妙案を募集。

チャリランTシャツ 10/8 到着予定

11月バザーは中止 代わりに在園者向けのマルシェをロビーで開催  
プルタブ 取り組みに関し再度協議が必要ではないかとの意見有り。

参加者 江東センター 島田、酒向、草分、山崎  
ZOOM 藤井、本間、高橋、大原、鈴木、相川

### 江東センター&幼稚園

#### お楽しみ保育

9月に予定していましたお楽しみ保育ですが、10月に入り緊急事態宣言が解除され、10月2日(土)～4日(月)山中湖センターに行って参りました。今年の年長組は「チム・ラビットの冒険」という児童書を先生が読み聞かせ、子どもたちは毎日のようにいろいろな想像をして園生活を楽しみながら過ごしていました。そして当日、チムの村から大型バスが迎えに来ました。子どもたちは元気よく保護者に「いってきます」、そしてバスに乗り込み出発をしました。チムの村では、大きなカヌーに乗ったり、山登りをしたり…と充実をした日々を過ごしました。日常では見られない一人ひとりの様子が見られ、また一人ひとりの違った成長を見ることができました。大きなけがや病気もなく、全員で幼稚園に帰ってきました。これからの成長の糧にきつとなることでしょう。(園児:47名、リーダー10名、教員8名:計65名)

### ユースリーダーズフォーラム:9月11日(土)～12日(日)【オンライン】

今年も昨年に引く続きコロナ禍ということでオンライン開催となりました。江東センターからは中川 遥さん(すーちゃんリーダー)、関 沙也香さん(パティリーダー)の2名が参加しました。「今、ユースボランティアリーダーに求められること」と題して、2日間の学びの時を持ちました。どのような研修内容であったか、具体的などころは11月の本例会で報告をさせていただきます。

### 「第35回インターナショナル・チャリティーラン」

今年もチャリティーランの季節がやってまいりました。江東YMCAからは江東ワイズ、虹の会、コミュニティ委員会、幼稚園と協働し、3チーム・60名のエントリーを完了しました。今年もスマホで多くの多くの仲間と「つながり」、楽しい「とき」を過ごしたいと思います。園児から募集したチーム名が厳選なる抽選の結果、「メロンパン」「クロワッサン」「デニッシュ」に決定しました。

江東ワイズより11名(相川氏、宇田川氏、大原氏、草分氏、酒向氏、島田氏、駿河氏、高橋氏、藤井氏、本間氏、山崎氏)がエントリー致しました!どこのチームに入るか?!Fロビーに掲示します。ご確認に足を運んでください。各チームでのリーダーシップを期待しております。

### 今後の予定

- ・チャリティーラン:個人 10月16日(土)～22日(金)、チーム 10月23日(土)～31日(日)
- ・お芋掘り遠足:10月28日(木)・感謝礼拝:10月29日(金)
- ・入園審査:11月1日(月) \*願書配布:10月15日(金)～30日(土)
- ・KOTOわくわくまつり:11月7日(日) \*江東バザー:中止致します

## 第25回関東東部部会報告

島田 徹

2021年10月2日(土)13時半からオンラインにて関東東部部会が行われた。

記念講演として、立教大学社会学部教授の萩原なつ子氏の「人生100年時代を生き抜くために～今あなたにできること～」というテーマで大変興味深い内容だった。

江東クラブ、幼稚園の父兄と行う馴染みのワークであるが、人生4つのワークがあり、家庭、有給(仕事)、ギフト(ボランティア)そして学習であるが、ギフト=ボランティアをすることで人生を充実させることをワイズメンはもうしているのもっと進めてほしい。我々には当たり前の活動なのだが、世間一般とは違う、ワイズはもっと胸を張れるなあと思った。また中学生の、家庭科は、戦後GHQから必修させられたが、1962年技術科ができ、別修になり1994年はまた元通り必修になっているようだ。これは男は外で女は家という固定された考えから、多様化を重んじるトレンドに方向づけ、大学生が主夫なってもいいと(85%)いうから古い人間にはびっくりするくらい変化していると実感。

また将来消滅する可能性がある豊島区の例で、「豊島F1会議」の様子が、自治に対する区民(特に女性)の参加が大変重要等役員だけでなくメンバーに聞かせたい講演であった。

### 今後の予定 (2021年10～11月)

- 10月21日(木) 本例会 講師例会
- 10月28日(木) 役員会
- 11月4日(木) 第1例会
- 11月18日(木) 本例会 ユース例会
- 11月25日(木) 役員会

今後の予定ですが、コロナの状況によって変更、中止の可能性が有ります。随時MLにて予定の変更はお知らせしてまいります。



### 2020～2021年決算書について

上記決算書に関して訂正がありました。訂正の上、10月度第1例会にて了承されました。(前年度会計 島田 徹)

### 編・集・後・記

いかん、コロナ自粛の反動で接待会食が目白押しだ。太ってしまいそうだ。T.Y